



令和8年2月23日  
近畿中央病院の跡地活用  
近隣住民説明会 資料

1. 近畿中央病院の診療休止後の対応について
2. 跡地活用の状況について

# 1. 近畿中央病院の診療体制について

▼ 直近の実績（R8.2の数値は15日までの実績から推計）

外来	1日平均		前年比	
	期間	人数	増減	割合
	R7.11	473人	▲ 99人	(83%)
	R7.12	467人	▲ 132人	(78%)
	R8. 1	389人	▲ 219人	(64%)
	R8. 2	300人	▲ 293人	(51%)

入院	1日平均		前年比	
	期間	人数	増減	割合
	R7.11	126人	▲ 42人	(75%)
	R7.12	106人	▲ 67人	(61%)
	R8. 1	94人	▲ 103人	(48%)
	R8. 2	60人	▲ 134人	(31%)

救急車	件数		前年比	
	期間	件数	増減	割合
	R7.11	186件	▲ 51件	(78%)
	R7.12	180件	▲ 139件	(56%)
	R8. 1	126件	▲ 191件	(40%)
	R8. 2	80件	▲ 184件	(30%)

伊丹	件数		前年比	
	期間	件数	増減	割合
	R7.11	84件	▲ 50件	(63%)
	R7.12	91件	▲ 68件	(57%)
	R8. 1	69件	▲ 107件	(39%)
	R8. 2	47件	▲ 76件	(38%)

尼崎	件数		前年比	
	期間	件数	増減	割合
	R7.11	96件	▲ 1件	(99%)
	R7.12	86件	▲ 62件	(58%)
	R8. 1	47件	▲ 71件	(40%)
	R8. 2	26件	▲ 102件	(20%)

その他	件数		前年比	
	期間	件数	増減	割合
	R7.11	6件	0件	(100%)
	R7.12	3件	▲ 9件	(25%)
	R8. 1	10件	▲ 13件	(43%)
	R8. 2	7件	▲ 6件	(54%)

# 1. 近畿中央病院の診療体制について

**初診**  
受け入れ

2月27日  
(金) まで

**再診**  
受け入れ

3月13日  
(金) まで

2026 **2** Feb

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

2月27日 (金) 17時15分まで

- ・初診 (救急車含む)

2026 **3** Mar

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

3月13日 (金) 17時15分まで

- ・再診 (かかりつけ救急車含む)
- ・シャトルバス (JR塚口駅)

※以降は入院中の患者さまのみ対応

3月23日 (月) ~ 3月27日 (金)

- ・入院患者移送 (救急車・搬送車両手配)
- ・3月27日 (金) までに入院患者は0人に

## 2. 診療情報の引継ぎについて [ 近畿中央病院 → 市立伊丹病院 ]

近畿中央病院の診療情報を市立伊丹病院に共有し、患者さまに切れ目のない診療を提供します。

### STEP 1 近畿中央病院のデータ保存



診療記録データ

データはDACs（診療記録文書統合管理システム）とPACS（医療用画像管理システム）に保存されます。

①電子カルテの記録

②部門システムのレポート

③放射線・内視鏡などの画像

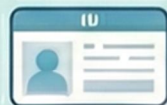
### STEP 2 2つの病院の患者IDを紐づけ

「名寄せ」で同一患者を特定

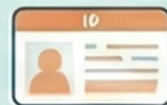


両病院の患者データベースを突合し、同じ患者さまを見つけ出す作業を実施

近畿中央病院のIDと伊丹病院のIDを紐づけ



Knki-ID:12345



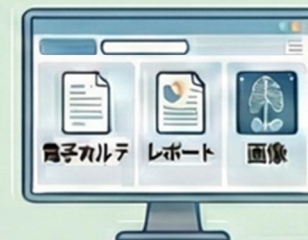
Itami-ID:67890

伊丹病院にIDの無い患者さまは、新患登録を行い、近畿中央病院のIDと紐づけを実施

### STEP 3 伊丹病院の端末で情報参照

伊丹病院の患者IDで、患者さまを検索

特別な操作をすることなく、普段通りの伊丹病院の患者ID検索できます。



DACSから診療記録にアクセス

伊丹病院の電子カルテ端末から、近畿中央病院の診療記録（電子カルテ・レポート・画像）を専用ビューアで表示します。

### 3. 近畿中央病院から市立伊丹病院への交通アクセス向上策について

これまで近畿中央病院を利用されている病院周辺にお住いの患者の皆さまが、市立伊丹病院へ通院する場合の交通アクセス向上策として、公立学校共済組合と伊丹市が共同で**無料の直通シャトルバス**を運行する手続きを進めます。

#### 【運行概要】

##### ● 運行ルート

近畿中央病院↔市立伊丹病院の間を直通での運行を予定しています。

##### ● 運行本数

8時～18時の間で1時間に1本程度の往復を予定しています。  
(土日・祝日、年末年始を除く。診療時間を考慮し片道運行の時間帯あり。)

##### ● 乗車定員

9名（車両の機能から車椅子には対応していません）

##### ● 時刻表、乗降場所

現在調整中です。  
両病院の院内掲示およびホームページ、広報伊丹4月号でお知らせする予定です。

##### ● 運行期間

現時点では、統合新病院の開院予定を踏まえて、令和8年4月から2年間で予定しています。



## 4. 地域医療提供体制の維持について

### ～市立伊丹病院の取り組み～

#### (1) 市立伊丹病院における 診療科の新設・拡張

⇒大学医局との調整により医師を招聘

① 腎臓内科	④ 脳神経外科
② 耳鼻咽喉科	⑤ 眼科
③ 脳神経内科	⑥ 歯科口腔外科

#### (2) 近畿中央病院職員先行受け入れ

⇒令和8年4月より100人規模の職員を  
市立伊丹病院で先行受け入れ

### 1) 近畿中央病院における入院・外来患者数実績

出典：近畿中央病院決算統計資料

#### ● 新設・拡張する診療科毎の入院・外来延べ患者数（R6実績）

診療科	入院（R6実績）		外来（R6実績）	
	延べ患者数（人）		延べ患者数（人）	
① 腎臓内科	3,390		5,235	
② 耳鼻咽喉科	2,916		9,144	
③ 脳神経内科	6,738		6,300	
④ 脳神経外科	3,366		3,121	
⑤ 眼科	2,410		10,761	
⑥ 歯科口腔外科	2,367		14,316	

市内外に関わらず、できるだけ多くの入院・外来患者を、  
現行の市立伊丹病院において受け入れる体制を整備

### 2) 職員先行受け入れの基本的考え方

- ① 地域医療提供体制の維持
- ② 統合新病院開院に向けた人材確保
- ③ 医療人材の育成
- ④ 物理的・財政的な検証

## 5. 救急搬送患者に係る機能分化・連携強化の推進について

### 救急搬送患者に係る 機能分化・連携強化の推進

#### 《基本的考え方》

- 兵庫県・伊丹市医師会・伊丹市歯科医師会・市立伊丹病院等が連携し、近畿中央病院がこれまで担ってきた、地域における医療機能へ対応
- 尼崎市医師会・尼崎市等とも連携し、阪神圏域全体における、機能分化・連携強化の取組みを推進
- 患者に不安や不利益を生じさせる事の無いよう最大限の配慮

#### ポイント1

これまで近畿中央病院で受入れてきた救急患者を市立伊丹病院で積極的に受入

#### ポイント2

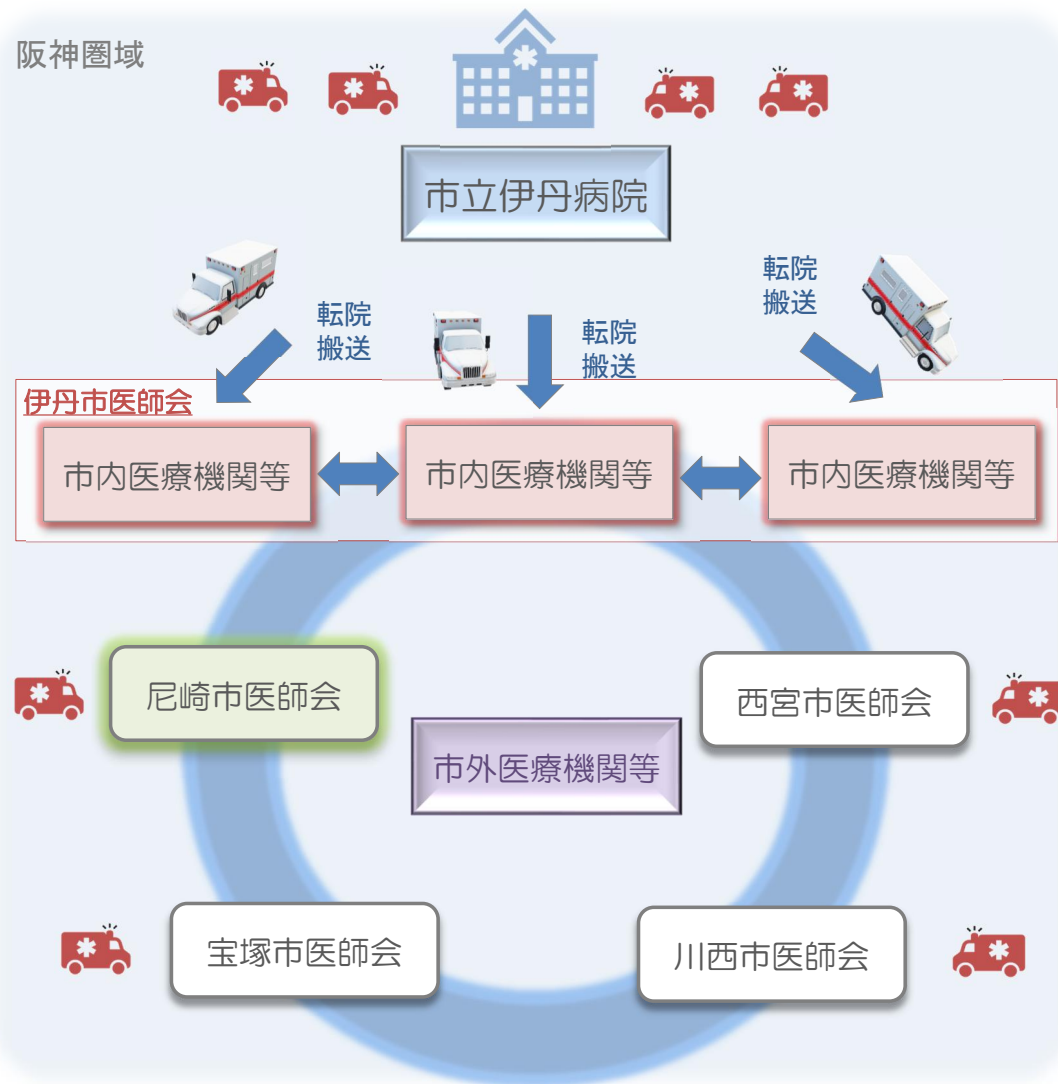
市内医療機関等にて対応可能と判断する場合、積極的に転院搬送を考慮

#### ポイント3

尼崎市消防からの搬送患者に対応するため、阪神南部の医療機関と連携

#### ポイント4

市内対応が困難な場合に備えて、阪神圏域全体でフォロー体制を構築

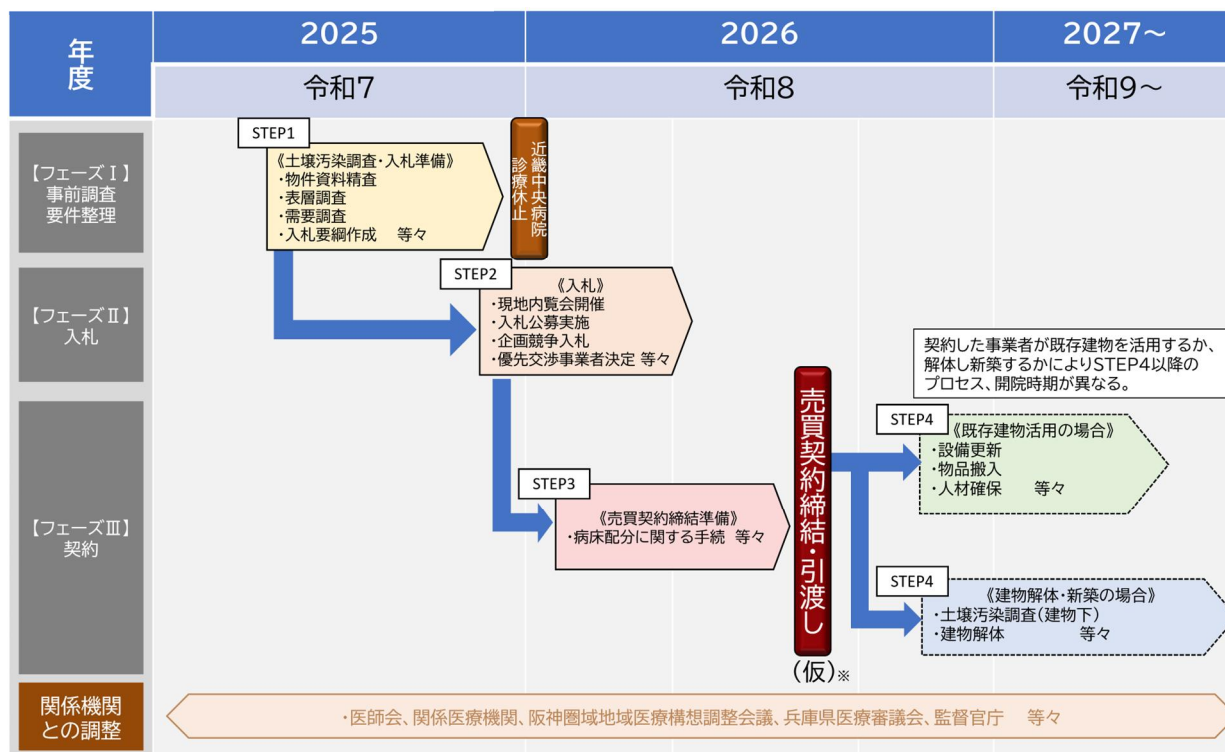


## 6. 進捗状況と医療機関誘致に向けたスケジュール

### (1) 進捗状況

- ・伊丹市と協力して、回復期機能を有する民間医療機関を誘致する計画は従前と変わっておりません。
- ・近畿中央病院の診療休止により、当初スケジュールを前倒して、令和8年1月に跡地活用事業者の公募を開始しました。
- ・早期に次の事業者へ跡地の引き渡しを行うことにより、空白期間を最小限にすることを目指します。

### (2) 医療機関誘致に向けたスケジュール



※行政機関等への必要な手続きが完了次第、本契約・引渡し。時期については仮のものです。

### 今後の方向性

- 公募実施結果により、契約した事業者が既存建物を活用するのか、解体し活用するのか決まり、STEP4以降のプロセス、開院時期のスケジュールが決定します。
- 進捗状況や今後の方向性について、公立学校共済組合と伊丹市で密に連絡を取りながら共有しています。